

力をあわせて

# 市民協働のまちづくり

28

市民提案型の協働事業が行われています！  
読書を通して心を豊かにする事業



9月に中央図書館で、読み語り講座が開催されました。小学校などでの読み語りボランティアに興味を持つ参加者30人が、絵本の読み読みの基礎や実習について学びました。

この講座は、市民提案型の協働事業の一つです。読書を通して子どもたちの心を豊かにしようと、ほんごう子ども図書館により提案されました。

ほんごう子ども図書館は、市が建設し、ボランティアが運営を行う公設民営の図書館です。年間を通して、定期的な読み語りやイベントなどをこなっています。



▲地域や家庭などで実践しようと、熱心に受講する参加者

今回の講座では、募集や受け付けを中央図書館が、講座の運営をほんごう子ども図書館が、それぞれ役割分担して行い、協働して取り組みました。

さらに、パネルシアターや星空映画会、親子コンサートなど、読書と組み合わせる楽しみもできるイベントも提案され、協働で取り組まれています。多くの子どもたちが参加し、楽しい時間を過ごしています。

問い合わせ先 まちづくり推進課(☎08486184)、中央図書館(☎084863225)

### 手作り絵本の展示

とき 27日(日)まで(木・日曜日、祝日を除く)10時～17時  
ところ ほんごう子ども図書館(本郷南六丁目)

### 親子コンサート

とき 27日(日) 10時30分～11時30分  
ところ 本郷生涯学習センター  
定員 130人(申し込み先着順)

申し込み先 ほんごう子ども図書館(☎08486066)

### 人権標語 (小学3年生の作品)

**みつめよう自分の心 考えよう友だちの思い**

他人の心を読むことは、自分の心を見つめることになるのですね。

### 75 消費生活相談

うまい話にご用心!!

アフガニスタン通貨の取り引きに注意!

### 相談内容

「アフガニスタン通貨の案内がB社から届くので、あなたの名義で購入してくれば、購入額に1割を上乗せして買い取る」とA社から電話があった。

後日、案内が届き「1013万円。残りはあと1200」とあった。A社に連絡すると「お金は来月持つていくので、全部買ってほしい」と言われた。B社に「全部買い取る。お金は来月払う」と言うので、「ほかにも希望者がいるので、一部を入金してほしい」と言われ、仕方なく130万円を振り込んだ。しかしその後、A社と連絡が取れなくなった。どうすればよいのか。

《アドバイス》  
相談者には、詐欺まがい

の商法の可能性があるので、警察に被害届を出し、銀行に相手口座の凍結依頼を連絡するように伝えました。その上で、販売業者に書面で解約・返金の申し出をしておくように助言しました。

これは「外国通貨を買った額より高値で買い取る」と持ちかける手口です。イラクやスーダンの通貨の事例もあります。最近ではアフガニスタン通貨に関する相談が増えています。いずれも実行されたケースは、一件も確認されていません。不審な電話があったら、すぐに消費生活センターに相談してください。

**消費生活センター(市役所本庁5階)**  
☎084866410  
とき 3日・23日を除く月～金曜日  
9時～12時、13時～16時

**11月・12月の巡回相談**

11日(金)12月9日(金) 14時～16時  
本郷福祉センター  
18日(金)12月16日(金) 14時～16時  
久井保健福祉センター  
25日(金)12月22日(木) 14時～16時  
大和保健福祉センター

問い合わせ先 商工振興課  
☎084860672  
☎084864103